≪平成15年(速報)≫ 生産、出荷指数 ともに上昇

1 概 要

平成15年の埼玉県鉱工業指数(X-12-ARIMAによる季節調整済、平成12年平均=100)は、前年と比べ、生産、出荷、在庫率は上昇し、在庫は低下した。生産、出荷は3年ぶりの上昇となった。

2 業種別動向

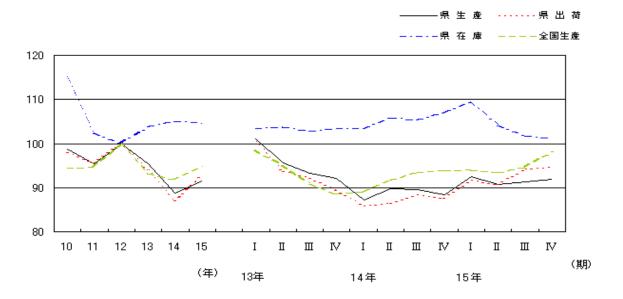
生産指数では、19業種中9業種が上昇し、10業種が低下した。上昇には電気機械工業、一般機械工業などが寄与し、低下には金属製品工業、化学工業などが寄与した。 出荷指数では、19業種中8業種が上昇し、10業種が低下した。上昇には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には金属製品工業、化学工業などが寄与した。 パルプ・紙・紙加工品工業は変わらなかった。

在庫指数では、19業種中6業種が上昇し、13業種が低下した。上昇には一般機械工業、電気機械工業などが寄与し、低下には輸送機械工業、非鉄金属工業などが寄与した。

				14 年	15 年	15 年			
						1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生	産	指	数	88.8	91.5	92.4	90.8	91.4	92.0
		増加率(%)		△7.0	3.0	4. 6	$\triangle 1.7$	0.7	0.7
出	荷	指	数	87. 1	92.7	91. 7	90.7	94. 3	94. 7
		増加率(%)		△7.3	6.4	4. 7	$\triangle 1.1$	4.0	0.4
在	庫	指	数	105. 2	104.6	109.5	104. 1	101.9	101.1
		増加	率(%)	1. 3	$\triangle 0.6$	2. 1	△4.9	$\triangle 2.1$	△0.8
在	庫 率	指	数	124. 4	125. 4	132.0	129. 2	121.0	119.4
		増加率(%)		5.8	0.8	4.8	$\triangle 2.1$	$\triangle 6.3$	$\triangle 1.3$

-埼玉県鉱工業総合指数の推移-

(平成12年平均=100 季調済)



≪平成15年10~12月期≫ 生産、出荷指数 2期連続の上昇

1 概 要

平成15年10~12月期の埼玉県鉱工業指数 (X-12-ARIMA による季節調整済、平成12年平均=100) は、前期と比べ、生産、出荷は上昇し、在庫、在庫率は低下した。 生産、出荷ともに2期連続の上昇となった。

また、前年同期比では、生産、出荷ともに上昇した。

				埼	玉			県全		国				
			指	数	前	期	比	前年同期比	指	数	前	期	比	前年同期比
						(%)		(%)				(%)		(%)
生		産	92.0		0.7		0.7	3.4		98.1	3. 7		3.7	4. 1
出		荷		94.7			0.4	7. 3		100.6			3.9	5.0
在		庫		101.1		\triangle	0.8	△6.2		90.4		Δ	0.9	$\triangle 2.1$
在	庫	率		119.4		\triangle	1.3	$\triangle 4.5$		96.4		\triangle	2.4	$\triangle 2.3$

前年同期比は原指数による。全国の在庫指数は期末値による。

2 業種別動向

生産指数では、19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には一般機械工業、食料品工業などが寄与し、低下には化学工業、電気機械工業などが寄与した。

出荷指数では、19業種中8業種が上昇し、11業種が低下した。上昇には一般機械工業、食料品工業などが寄与し、低下には輸送機械工業、化学工業などが寄与した。

在庫指数では、19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には輸送機械工業、非鉄金属工業などが寄与し、低下には電気機械工業、金属製品工業などが寄与した。

埼玉県在庫循環図

